令和3年11月定例会 かけがわ 市議会だより 2



~市民により開かれた議会を目指して~

令和3年度

「WEBdeかけがわ議会報告会」

多くの皆さんのご視聴・ご意見 ありがとうございました。

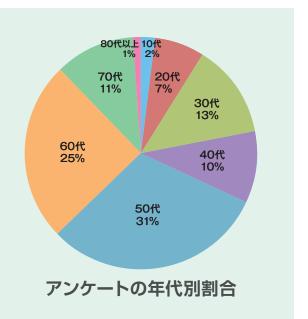
市民の皆さんに、掛川市議会がどんな活動をしているのか、また、市の重要課題にどう対応 しているのかを知っていただくとともに、ご意見を伺い議会活動に活かすため議会報告会を 行いました。

本年度も、新型コロナウイルス感染症の終息が依然として見込まれないため、会場開催を 見送り、動画配信による「WEB de かけがわ議会報告会」という形で実施いたしました。

□アンケートの結果より

本年度で2年目となったWEB開催は11月末現在の延べ視聴者数は814人、アンケートの回答者数は97人でした。今までになかった10代・80代の回答があるなど幅広い年齢層に視聴いただきました。男性と女性の割合がほぼ同じでした。

いただいた皆様の声を活かしながら、年度 末を目途に政策提言に繋げてまいります。



全般的な感想や議会に関するご意見、ご要望について

- とても親しみやすく、わかりやすい内容と発表でした。委員会ごとに動画が分けてあり、再度 視聴する際にも見やすいと感じました。議会や議員さんの思いがダイレクトに伝わるとても良い動画でした。
- WEBでの報告会は、日時場所を問わず視聴することができ、大変便利でした。各委員会のテーマはすべて大切なものだと思います。今後も市民に分かりやすく、より身近な存在になれるよう、活動をお願いします。
- 今回は中間報告ということなので、具体的に提案した方法での取り組みの結果を知りたいです。こういったことを、もっと簡潔にまとめ、短時間で説明してほしいです。
- 互いに意見交換ができる、対面方式の報告会に戻してほしいと思います。

3 かけがわ 市議会だより 令和3年11月定例会

各委員会の中間報告に対するご意見など

総務委員会

テーマ 近隣市町との連携による効果的な行政の在り方について

- 近隣市町との広域事業が想像していたよりも随分たくさんあることを知りました。内容も発表も 分かりやすく勉強になりました。事業に合わせ、考え方や文化的な面の良いところの交流もでき ていくと良いと思いました。
- ●広域化に伴い、様々な考え方が出てくると思います。市民のリアルな声と、現場の声を優先して改善していただきたいと思います。
- 市を超えた組織となることにより、市議会では質問できない。情報が十分に 公開されないなど市民のチェック機能が弱くならないようにすべきだ。
- 広域化がなぜ必要なのか課題と受益をもっと具体的な例で挙げてもらいたい。

環境産業委員会

テーマ 掛川市のカーボンニュートラルに向けた意識改革

- ●とても大切なことだと思いました。まだまだ意識が低いです。次代の子ども 達のために、気付き行動するために、もっと働きかけ、啓発してください。
- ●アンケート調査自体は良いのですが、市議会のおひざ元とも言える役所内の 認識の低さに驚きました。まず、ここから意識を変え、全体としての取り組 みにしていくことが必要です。
- 家庭において、どのようにすればCO₂削減出来るのか具体策を教えてほしい。 (省エネの見える化→実感が重要だと思うため)
- ●企業活動にとっては、環境に対する意義は理解しながらも益々経費が掛かり、 申請、登録などの業務が複雑、煩雑になり負担は増えるばかりと考えます。



文教厚生委員会

テーマー子どもの貧困対策

- ●子どもの貧困について、とても分かりやすかったです。「地域で気づく」ことのアプローチというか、 座談会のようなものがあれば、もっとケアをしていける人が増えるのではないかと思いました。
- ●子どもの貧困率の高さにとても切なさを感じました。身近なところから言えば、地域のコミュニティ活動、企業の地域貢献活動等を盛り上げていきたいですね。
- 大変な家庭に対して、経済的な支援は勿論のこと、心のケアもしっかりしてもらいたい。スクールソーシャルワーカーやカウンセラーの増員は重要だと思う。また、就学支援の申請が困難な家庭もあるとの報告から、援助は学用品の現物を支給しても良いのではないかと思う。
- ●まとめでは、改善事項や子どもの居場所づくりとありましたが、内容はもっともです。掛川市議会はどんな支援等をするのか見ていきます。

「WEB de かけがわ議会報告会」は、引き続き視聴できますので、ぜひご覧ください。

◎アンケートは、11月末で締め切りました。ご協力ありがとうございました。

来年度以降は、会場開催と併せてネット配信するなど、より多くの皆さんに参加・視聴していただけるよう検討してまいります。



視聴はこちら♪